

この添付文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

【内服痔疾用薬】

ホノミ もへじ®

第2類医薬品

- ◆ ホノミもへじは、いぼ痔・きれ痔・脱肛といった痔疾患を改善するために考え出された生薬配合の内服痔疾用薬です。
- ◆ ホノミもへじ中のトウキ・ボタンピ・トウニン・コウカは患部の血行を良くして痔の改善を図ります。サイコ・カンゾウ・ダイオウ・チンピ・オウバク・ソウジュツ・ショウマ・ルチンは痔の回復を手助けするように働きます。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
- (5) 高齢者。
- (6) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (7) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。

下痢

- (9) 次の医薬品を服用している人。

瀉下薬(下剤)

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、悪心・嘔吐、腹痛

- (2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること

軟便、下痢

4. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

脱肛(で痔)、裂肛痔(きれ痔)、外痔核(いぼ痔)、内痔核(はしり痔)

用法・用量

次の量を食後に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15歳以上)	3カプセル	3回
15歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) カプセル剤の取り出し方
PTP包装の場合は右図のようにカプセル剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押しつけて裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。)



成分・分量

本剤9カプセル(3g)中

カンゾウ0.2g	ダイオウ0.2g	} エキス 1.1mL (固形物として 0.28g)	カンゾウ0.33g	} エキス 0.8mL (固形物として 0.08g)	
コウカ0.8g	チンピ0.3g		ダイオウ0.2g		
サイコ0.8g	トウキ0.4g		ボタンビ0.4g		
ショウマ0.8g	トウニン0.4g				
オウバク末……	0.247g	ソウジュツ末……	2.333g	ルチン……	0.06g

添加物として黄色三二酸化鉄、酸化チタン、三二酸化鉄、ゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウムを含有する。

- ・本剤は黄褐色のカプセル剤で、その内容物は褐色で、特異なおいを有し、味は苦い粉末です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、内容物の色調が多少異なることや、また天然生薬色素により容器・包装等が黄味を帯びることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

薬と養生

ホノミもへじは生薬の特性を活かした生薬配合製剤ですので、あなたの体質や病状を考慮して正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬配合製剤や養生方法のことをご理解いただいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1